



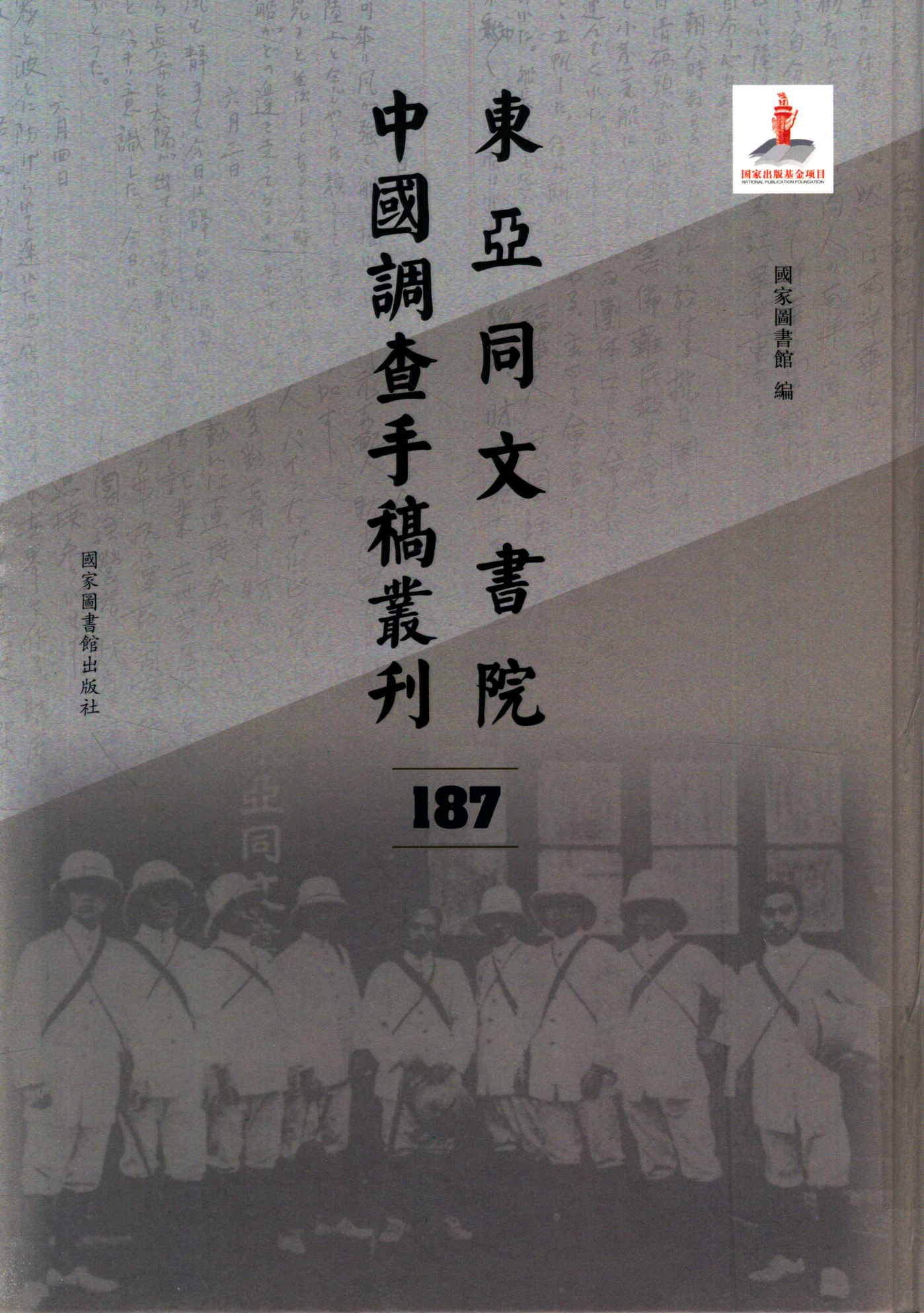
國家出版基金項目
NATIONAL PUBLICATION FOUNDATION

國家圖書館編

東亞同文書院 中國調查手稿叢刊

187

國家圖書館出版社





國家出版基金項目
NATIONAL PUBLICATION FOUNDATION

國家圖書館
編

東亞同文書院
中國調查手稿叢刊

187

國家圖書館出版社

第一八七冊目錄

昭和十六年（一九四一）調查報告（第三十八期生）

廣東貨幣金融調查

廣東貨幣金融調查 鹿又秀一

廣東地方の交通に就いて

廣東地區的交通 池田陽二郎

廣東の居留民團に就いて

廣東的居留民團 新角俣郎

廣東省の教育に就いて

廣東省的教育 本郷正雄

廣東省に於けるタングステン取引狀況

廣東省的鎢交易狀況 綱木正昌 三四七

廣東地方に於ける米に就いて

廣東地區的大米 山領康夫 四一七

廣東に於ける象牙業に就いて

廣東的象牙業 中島秀孝 四七九

廣東の土布工業に就いて

廣東的土布工業 山口榮 五二一

昭和十六年度

廣東貨幣金融調查

第二十八班

鹿又秀一

序説

廣東地区は元来自守的經濟性に乏しく日常必需品の大
 部を輸入に仰ぎ然も取引先は日本が其の首位を
 占めたる所以である。従て本質的に日本に対する依存度
 高く、又當地輸出品は工業原料に乏しく占められ生絲並に
 生絲以外其の如何地な亦日本が第一位に據りたる事
 實は日本と南支とに經濟的互助關係の立場にあることを
 物語るものである。

昭和十三年十月十二日皇軍大日本又湾口上陸疾風迅
 電の勢を以て同日二十一日輝かしく廣州市入城を敢行し

No.2

の	存	通	乙	制	も	幣	設	る	ち。
后。	通	貨	策	限	亦	と	の	日	
	貨	策	か	に	上	封	一	本	續
他	の	殆	れ	地	海	鎖	歩	の	リ
方	頼	ど	の	方	。	ち	と	制	て
占	り	夫	敵	通	如	は	下	圧	南
領	守	欺	側	貨	く	出	に	下	支
地	さ	一	地	の	名	た	お	は	心
区	と	対	区	価	責	の	ち	蔵	部
に	知	外	の	値	共	で	者	た	る
は	る	債	経	を	に	あ	所	日	
宣	及	は	済	下	孤	る	に	珠	
播	人	暴	と	落	島		殆	江	
用	て	落	攪	せ	せ	大	子	デ	
物	軍	し	乱	一	一	陸	維	ル	
資	票	占	ち	の	の	の	持	々	
の	代	領	に	此	交	交	会	地	
入	つ	地	成	り	通	通	を	区	
荷	て	下	功	通	達	遮	設	は	
日	濃	民	一	貨	て	断	ち	見	
は	通	衆	敵	の	物	し	れ	日	
始	一	付	側	中	資	香	て	見	
邦	始	既		心	の	港	運		
人				と					

通	で	い	て	新	ふ	却	る。	概	の
関	は	問	居	に	処	而		能	進
内	は	題	り	は	大	軍		了	出
の	到	を	軍	行	で	票		了	多
経	底	含	経	ハ	あ	付		物	く
済	を	ん	済	不	る	物		不	軍
事	る	わ	と	他	が	買		買	票
情	諸	る	そ	に	二	ひ		ひ	は
り	問	か	り	程	小	し		ふ	物
一	題	で	工	は	軍	軍		と	不
端	を	あ	作	難	作	作		言	買
と	先	る	に	多	戦	戦		ふ	ひ
知	明		は	多	に	の		心	と
る	す	従	尚	多	俾	は		理	言
に	る	て	査	原	ふ	作		よ	ふ
止	事	僅	方	因	影	戦		り	心
め	は	々	へ	の	響	カ		漸	理
た	出	一	る	組	と	局		次	よ
り	来	二	可	合	は	的		通	り
で	不	週	き	セ	ヤ	成		貨	漸
あ	結	同	較	強	リ	立		の	次
る。	局	く	多	く	牙	一		あ	通
	軍	環	の	作	へ	左			貨
	票	在	新	用	る	の			の
	流		一	一		あ			通
									貨
									の

No. 4

尚廣東改署後日本軍による貿易制限を受け、以来の才三
田銀行の現況並、香港の地方流通紙幣の重要問題を知
り得た。かつ、其事則甚に残念と有る処である。

目次

一、廣東政署後に於けり敵性銀行並に在来通貨の流通

状態

(1) 敵性銀行の現況

(2) 民衆の既存通貨に對する信託状態

二、新秩序建設傘下に於けり經濟工作

(1) 南支軍票の現況

軍票の通貨的機能と果りに至りたる過程

(2) 軍票價值維持並に流通地域擴大工作

(4) 三相連絡會議によつて各種金融取引の統一

	(ロ) 軍票の價值衰 減 物資の流入状態(機密)
	(ハ) 軍票交換用物資配給組合の結成
	(ニ) 軍票の流通高(機密)
	(ホ) 法幣運送物資の流入制限と敵地への物資流出防止
	(ハ) 物價水準(廣州市物價指數表)
	(イ) 廣東市場に於ける対戦存通貨相場表(貴相場)
	昭和十三年十二月より十六年五月三十一日迄
	並、五月十九日より六月十九日迄の取引出来高
	日報 (南支軍經理部資料)

No.3

(4) 軍票年定用特別資金の運用 (機密)	三、日本側三銀行	(1) 各銀行の擔當業務	(2) 昭和十五年度月末三銀行合計預金残高表	四、日本側の支那側金融機関に對する指導方針	(1) 廣東省立銀行の再生	(2) 公認錢莊同業公會の設立	(3) 廣州市銀業交易所の設立	(4) 廣州市商業同業公會の設立	五、華僑送金状況
-----------------------	----------	--------------	------------------------	-----------------------	---------------	-----------------	-----------------	------------------	----------

轉	取	在	興	一	中	廣	從	(1)	一
し	行	し	中	二	中	東	來	敵	廣
現	此	し	塩	系	塩	省	東	性	東
在	り	の	業	業	業	立	東	銀	改
如	時	右		南		銀	地	行	略
何	早	今	中	方		行	は	の	に
の	く	次	南			支	は	現	於
事	も	事	国	東		店	毫	況	け
情	此	変	華	票		交	幣		了
り	等	化	國			通	弁		敵
下	行	ハ	貨	商		銀	行		性
に	は	一	上	辦		行	と		銀
あ	香	魯	海	廣		は	有		行
る	港	軍		東		は	る		並
や	澳	ハ	の	金		は	る		に
は	内	ア	十	華		は	る		在
知	或	ス	二	大		は	る		東
り	は	上	銀	中		は	る		通
得	は	陸	行	儲		は	る		貨
る	と	と	ハ	蓄		は	る		の
い	と		の			は	る		流
不	と		十			は	る		通
足	と		二			は	る		状
る	と		銀			は	る		態
の	と		行			は	る		
	と		ハ			は	る		
	と		の			は	る		

12

禁止令は有耶無耶になつてゐた。元來毫幣は長年廣
 東廣西地已に流通し民衆の信用度高く、貨幣資本の大部分
 は当然毫幣建てであり、然るに勢力を持つてゐた。其
 らが、皇軍入城後より、金銀銀行は倒壊又は地方逃避を行
 つた。毫幣に對する操縦を行ふ得ず、その上、昨年初め毫
 幣の偽造紙幣が出現し、其の流行は、沿岸一帯は日本海軍に封
 鎖され、對外物資の流出は杜絶し、民衆の不信は益々増大、
 銀花筋の恩恵對象となつて、崩壊し、年票法幣香港車に代
 還せられ、現在全く廣州市内ありとせし姿を没し、僅かに汕頭占
 領地とあり、物資購入用事とせん。余庫を保つてゐる。